



出会いに感謝 「自主・創造」

文責 辻 大吾

老中祭「体育の部」「文化の部」開催！！

老上中学校の一大イベントである老中祭(おいちゅうさい)が盛大に開催されました。応援にお越しいただいた来賓・保護者の皆様、どうもありがとうございました。

10/4:文化の部

午前に行われた「合唱コンクール」では、2年生→1年生→3年生の順に合唱曲が披露されました。学年合唱に始まり、続いて各クラスの発表があったのですが、みんなで力を合わせて歌う姿がとても印象的でした。各クラス発表直前の振り返りコメント(アピール)にもありましたが、練習を通して自分たちが創りあげた美しいハーモニー、自分たちなりの表現を、来場者の皆さんに届けたい、聴いてほしいという思いがいっぱい伝わってくる時間となり、曲が終わり、指揮者の礼とともに大きな拍手が各学年、各クラスに送られていました。会場が一体となって、合唱が持つ魅力を感じるとともにいっぱい味わうことができました。



また、ESD(持続可能な開発のための教育)に視点をおいた総合的な学習の時間の発表や英語での弁論発表では、発表者が堂々とした姿で、調べたことや自分の考えを発表しました。発表内容が私たちにとって初めて知る情報で感心するところがあったり、これからの自分たちの生き方を模索するうえで共感できたりする内容であったことはもちろんのこと、自信を持って発表することが聞き手に伝えるうえでとても重要であることを再認識することができました。

午後は、吹奏楽部の演奏に始まりました。夏のコンクールで披露された吹奏楽作品「たなばた」が体育館内に壮大で美しいメロディとなって広がりました。また、生徒会の発表ではアイデアをこらしたパフォーマンスで学校クイズを実施し、みんなが大いに盛り上がる企画になりました。参加する皆さんがみんなで楽しめて、最高の時間になってほしいという生徒会の皆さんの心映えが伝わってくるものでした。



校舎内には、各学年の授業における成果物や美術部の作品が所せましと展示され、生徒の皆さんが日ごろから創作活動に意欲的に取り組んでいる様子を容易に思い浮かべることができました。

合唱の結果発表では賞を獲得したクラス、あと一歩届かなかったクラス共に、お互いの頑張りを称え合っていました。「文化の部」を通して、生徒の皆さんの心の豊かさを実感でき、とても嬉しく幸せに感じる事ができる一日となりました。

10/10: 体育の部

「文化の部」における感動の余韻がさめやらぬ中、「体育の部」が盛大に開催されました。一週間前の天気予報では雨予報でしたが、皆さんのこの日にかかる思いが通じたかのごとく、迎えた当日は晴天に恵まれ、すべての日程を予定通り進めることができました。

開会式では体育委員長から「クラスのみなどと切磋琢磨しながら練習してきたことを存分に発揮して、クラス一丸となって全力で取り組むとともに、今日この日を迎えられることへの『感謝』の気持ちを大切に、『感動』を呼ぶ一日にします」との力強い宣誓がありました。

続いて行われた学年種目では、各学年趣向を凝らした競技が展開されました。また、学年別代表リレーではクラスの声援を受ける中、各クラス6名の選手がトラックを駆け抜けました。

お昼の休憩をはさんだ後、行われたのは生徒会種目でした。昨年度に引き続いて行われた「部活動対抗リレー」に加え、今年度は「一致団結～一球ずつに願いを込めて～」と銘打ち、学年の枠を超えて同じカラーのチームで競う「玉入れ」を導入してくれました。生徒会種目を通して、老上中学校みんなで「体育の部」を創っていこう、盛り上げていこうという実感を改めて持てたことでしょう。この思いは次の種目につながっていきました。

この日の最終種目は、「全員リレー」でした。クラス全員が参加をして、一つのバトンをつないでゴールをめざしました。自分のためだけでなく、クラスのために力走しました。グラウンドにいる全ての人たちのボルテージが最高点を迎える、この日のフィナーレを飾るのにふさわしい競技となりました。

生徒の皆さん一人ひとりが、これまでに練習してきた成果を精一杯発揮しようとする姿、躍動感あふれる姿、仲間の頑張りを応援して、それを称える姿、先生やクラスのみなどと感動を共有し合う姿等、とても気持ちのよいシーン、心温まるシーンにたくさん触れることができた一日となりました。



お知らせ)老上中ホームページには、「学校の様子(学びの足跡)」をはじめ、「本日の給食」等をアップしています。是非ご覧いただきますようお願いいたします。あわせて「👍いいね」もお願いします。[草津市立老上中学校|トップページ \(scblo.jp\)](http://scblo.jp)

